

研究構想シート		学校名	浜田市立石見小学校
		氏名	中永 真進
A 研究主題		学びをつなげ、自分の考えを深める子どもの育成 ～ICT機器を活用した対話的・協働的な学びをとおして～	
B 研究の目的		ICT機器を活用した対話的・協働的な学びをとおして、自己の学びを深めたり広げたりできる子どもを育成するための方法を明らかにする。	
C 子どもの実態	E 手立て・内容（研究仮説）		D めざす子どもの姿
	<p>視点1 かかわる必然性のある教材提示をすれば、児童は自分の考えをもち、主体的な問題解決に向かうだろう。</p> <p>視点2 ICT機器や思考ツールを活用し、目的を明らかにした対話の持ち方を工夫すれば、児童は自分の考えを深めたり広げたりすることができるだろう。</p> <p>視点3 ふり返りの視点を明確にして日々のふり返りを蓄積していく工夫をすれば、児童は自己の変容と成長を実感することができるだろう。</p>		
	F 検証方法		
<p>・与えられた課題には真面目に取り組むが、自分から問いや疑問を見出したり問題解決に向かったりする力は弱い。</p> <p>・自分の考えを自分の言葉で適切に表現する力が弱く、自分の考えを深めたり広げたりするまでに至っていない。</p> <p>・授業のふり返りが、自分の学びの変容を捉えたり次時への学習への意欲につながったりするには至っていない。</p>		<p>低学年…自分の考えをもち、友達に分かりやすく伝えたり友達の考えを聞いたりすることができる。</p> <p>中学年…自分の考えと友達の考えを比べ、自分の言葉で説明することができる。</p> <p>高学年…目的に応じて、かかわる他者や教材を選択して対話することで、自分の考えを深めることができる。</p>	
		G 研究計画	
		<p>4月 校内研修（子どもの声でつくる授業 市教委）</p> <p>5月 研究構想提案 実態把握アンケート（事前）</p> <p>6月 授業研究（6年国語）</p> <p>7月 授業研究（5年社会）</p> <p>8月 校内研修</p> <p>10月 公開授業研究（3年社会）</p> <p>11月 訪問指導（2年算数、4年自立活動）</p> <p>12月 公開授業研究（5年社会）、授業研究（6年国語）</p> <p>1月 実態把握アンケート（事後）</p> <p>2月 研究のまとめ</p>	